

気になる日付変更線の色【水高記者DIARY】1月29日

地域 島根 石見

2024/2/9 (最終更新: 2024/2/9)

島根県水産練習船「神海丸」に乗り込み、ハワイ沖で実習に取り組む浜田水産高(同県浜田市)海洋技術科2年生、関蒼太朗さん(17)=広島市中区出身=が船上の日々を記します。



日付変更線付近の太平洋を眺める関さん(手前左から2人目)たち



1月29日 北緯15度7分 西経179度55分

浜田を出港してから11日目になりました。お気付きの方もいらっしゃるかもしれませんが、今回は西経179度55分からお送りしています。つまり、私たちは日付変更線を越えたのです。

日付変更線を越えたことで、船内と日本の時差もプラス3時間からマイナス21時間へ。ゆえに今回は現地時間の1月28日に書いてることになりますが、分かりづらいと思いますので、今後は特に断りのない限り日本時間で書いていきます。

今日は操業開始をあさってに控えて、船内の大掃除がありました。普段手が回らない天井や壁も隅々まで磨き上げられ、心なしか空気まできれいになった気がします。

しかし、個人的な問題が一つ。それは友達に比べて筋力がないことです。天井を磨けば肩が凝り、荷物を持ち上げるのにも一苦勞。挙げ句の果てにはロープを留めるクリップに苦戦する始末。

このままではいけないと思い、学習時間後から夕食までの休憩時間を利用して上甲板で行われている筋トレ教室に参加することにしました。教室は先生主導で開かれ、生徒たちが自発的に参加するシステムです。

ウォーミングアップの腕立て伏せで腕はふるふる震え、一通り終わるころには体全体ががくがくに。しかも自分の腕立て伏せのやり方が間違っていることが発覚しました。正しくやると、体を持ち上げることすらできません。自分はここまで貧弱なのかとがくぜんと思いました。

友達の言葉が印象に残っています。「筋トレは競争相手のいない完全な個人勝負だよ。1回でも多く自分を磨いてやろうと頑張れば、次の日には筋肉痛がきて、確実な成果に変わるから」

もうひとつ今日のエピソード。先生がこんな事を言いました。「日付変更線がどんな色か知っているか。本当に線が見えるんだよ。うそだと思うなら見てみればいいさ」

夕方、甲板に出ました。美しい夕空が広がっていました。入道雲と大きな海鳥も。日付変更線がどんな色かは、あえて書かないことにします。気になる方はご自分の目で確かめることをお勧めします。来たれ神海丸！（浜田水産高海洋技術科2年・関蒼太郎）